

令和5年1月23日
国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所

工事発注手続きについて

～「R4川崎駅河川情報表示板更新工事」の発注手続きを行います～

京浜河川事務所が発注する「R4川崎駅河川情報表示板更新工事」において、「公募型指名競争入札方式」を試行します。併せて「余裕期間制度」「世界的な半導体不足による工期延期等について」「機器単体費の提示」を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。

今回発注する「R4川崎駅河川情報表示板更新工事」については、以下の不調・不落対策を試行・採用します。

【不調・不落対策】

- (1) 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）
- (2) 余裕期間制度（任意着手方式）
- (3) 世界的な半導体不足による工期延期等について
- (4) 機器単体費の提示

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 京浜河川事務所

電話：045-503-4000（代表）

副所長 高橋 岩夫（内線：204）

防災情報課 電気情報技術調整官 関 等（内線：408）

《不調不落対策》

①公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業の同種工事の施工実績

（民間工事を含む）と災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

②余裕期間制度（任意着手方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事着手期限の間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができ、受注者が決定した工事の始期までが余裕期間となります。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

③世界的な半導体不足による工期延期等について

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期遅延により、工期内に工事が完成出来ない等、工期の延長が必要な場合には、工事の一時中止等の適切な措置を行い工期の延長を実施します。

④機器単体費の提示

本工事は、L 3 - SW、L 2 - SWに係る機器単体費を歩掛見積参考資料に提示することを試行します。

《工事概要》

- (1) 工 事 名 : R 4 川崎駅河川情報表示板更新工事
- (2) 工事場所 : 神奈川県川崎市川崎区駅前本町 川崎駅 他3カ所
- (3) 工 期 : 工事の開始から270日間 (任意着手方式)
(ただし、令和5年4月1日 (工事着手期限) までに工事を開始すること。)
- (4) 入札方式 : 公募型指名競争入札方式 (総合評価落札方式)
- (5) 工事種別 : 通信設備工事
- (6) 工事内容 : 大型映像装置 1 式
映像制御部装置 (コントローラ) 1 台
コンテンツ生成処理サーバ 1 台
ソフトウェア 1 式
L 3 - SW 1 台
L 2 - SW 1 台
1000BASE-X インタフェース (SFP) 5 個
H. 264 HDエンコーダ 1 台
据付・調整 1 式
撤去 1 式



【川崎駅河川情報表示板】

2004年9月製造

《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書 交付 : 令和5年1月23日 (月)
- 技術資料等の提出期限 : 令和5年2月 2日 (木)
- 入札書・工事費内訳書 提出期限 : 令和5年3月 6日 (月)
- 開札日 : 令和5年3月 9日 (木)

《その他》

本工事で求める企業への施工実績は関東地方整備局管内と限定せず、地域要件を緩和しております。

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争(総合評価落札方式・実績評価型)
→民間工事を含む施工実績及び災害活動実績を評価

